

システム指向の 自然エネルギー利用技術

日時: 2019年9月19日(木) 13:30 - 18:30 (予定)

自然エネルギー利用は地球温暖化ガス削減に向けた重要な技術です。一方、自然エネルギーはふらつきがあり、例えば太陽電池に加えて蓄電設備があることがエネルギー供給の面からは望ましいように、システム的な考え方が重要です。最近増えているこの「システム指向」的な考え方を、自然界から実際のエネルギーシステムまで幅広い範囲で議論します。

招待講演(予定)

河野 智謙 (北九大)

植物の光と水の生理学から見た持続可能なシステム像

中西 周次 (阪大)

植物のバイオリズムとシステム応用

小池 佳代 (理研)

水素貯蔵エネルギーシステムから見た水電解セル開発の課題

松本 純 (千代田化工)

電気化学技術を用いた二酸化炭素の有効利用に関する取り組み

市川 貴之 (広大)

熱化学水素製造とアンモニアを利用した再エネ利用システムの検討

河野 龍興 (東北大)

再生可能エネルギーを利用した次世代型エネルギーシステム

杉山 正和 (東大)

太陽電池・蓄電池・水電解装置による太陽光水素製造とグローバルネットワーク